

17年度 市民意識調査の結果概要

その1

この調査は、市民の皆さんから市政に対する意見や要望について伺い、今後の市政の推進や改善に役立てるために行っています。

今年度は、「循環型社会形成」、「地産地消」、「男女共同参画社会」など、8項目について調査しました。その結果を2回に分けてお知らせします。

調査対象：満18歳以上の男女1,000人
 抽出方法：住民基本台帳から年代別無作為抽出
 調査方法：郵送による回答方式
 調査期間：7月8日～7月22日
 回収率：44.8% (448人)

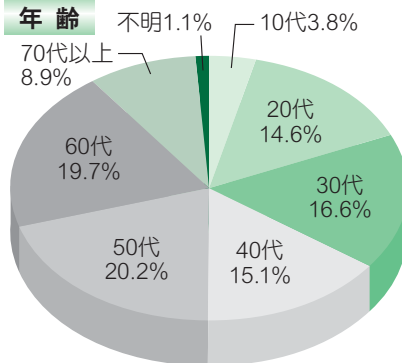
- 調査項目
1. 生活環境
 2. 市政
 3. 市職員
 4. 公共交通
 5. 循環型社会形成
 6. 地産地消
 7. 風の松原の利用
 8. 男女共同参画社会

回答者の概要

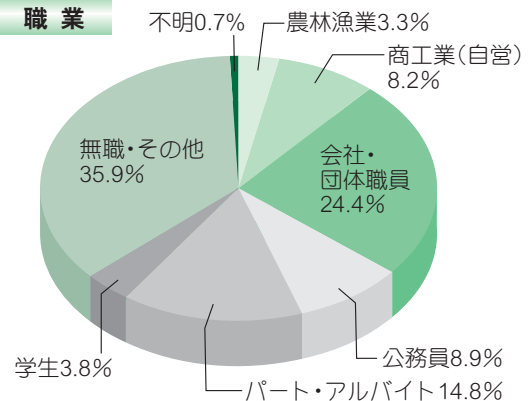
性別

	人数	割合
男	199人	44.1%
女	249人	55.2%
合計	448人	99.3%

年齢



職業



市政について

○市政について特に知りたいこと(複数回答3つまで)

1位 (3) 市が取り組んでいる事業内容、進行状況	40.6%
2位 (2) 市が計画している事業やその内容	40.1%
3位 (4) 市が抱えている大きな問題や困っていること	37.0%
4位 (5) 市の予算の使い方	33.5%
5位 (6) 新しくできた制度や事務手続き	29.7%
6位 (8) 市長の考え方	26.6%
7位 (7) 市の施設やその利用方法	26.2%
8位 (8) 市議会で審議されている内容	24.0%
9位 (-) 市の行事や催し物	18.6%

()内の数字は前年の順位

○市政に対する意見や要望の伝え方

1位 (3) 伝えない	22.2%
2位 (1) 自治会長や行政相談員を通じて	19.8%
3位 (4) 分からない	17.7%
4位 (2) 自分で直接市役所へ	15.5%
5位 (5) 「市長の手紙」やEメール、ファクスで	8.9%
6位 (-) 知り合いの市の職員を通じて	6.0%
7位 (7) 市議会議員を通じて	2.9%
8位 (8) 新聞などへの投稿を行う	2.4%

()内の数字は前年の順位

いずれの項目についても、高い数値で市政の情報提供が求められています。特に「市が取り組んでいる仕事の内容や進み具合」、「市が計画している仕事とその内容」、などが高い数値になっています。広報や市ホームページの各課情報ページなどによって、できる限りわかりやすい情報の充実に努めます。

「伝えない」、「分からない」が多くなってきています。身近な市政として信頼されるため、意見や要望を伝えやすいよう、努力を必要とする結果と受け止めています。「協働と納得のまちづくり」を基本とした市政の中で、市民との対話を一層深め、信頼度を高めていく必要があります。